



## 2020年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年10月31日

上場会社名 株式会社弘電社 上場取引所 東  
 コード番号 1948 URL http://www.kk-kodensha.co.jp/  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松井 久憲  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経営企画本部長 (氏名) 下野 覚 TEL 03-3542-5111  
 四半期報告書提出予定日 2019年11月1日 配当支払開始予定日 ー  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年3月期第2四半期の連結業績 (2019年4月1日～2019年9月30日)

(1) 連結経営成績 (累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	16,011	△4.3	661	△4.2	672	△7.2	423	△9.5
2019年3月期第2四半期	16,724	10.9	690	78.3	724	81.3	468	87.9

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 377百万円 (△8.6%) 2019年3月期第2四半期 413百万円 (102.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	238.87	—
2019年3月期第2四半期	263.88	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第2四半期	27,137	16,545	60.8
2019年3月期	29,808	16,524	55.2

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 16,489百万円 2019年3月期 16,461百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	0.00	—	200.00	200.00
2020年3月期	—	0.00	—	—	—
2020年3月期 (予想)	—	—	—	200.00	200.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2020年3月期の連結業績予想 (2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	37,000	△1.4	2,000	△26.6	2,100	△25.7	1,350	△31.2	760.89

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P. 8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期2Q	1,794,000株	2019年3月期	1,794,000株
② 期末自己株式数	2020年3月期2Q	20,320株	2019年3月期	20,029株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期2Q	1,773,841株	2019年3月期2Q	1,774,369株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する説明 .....	2
(2) 連結財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間のわが国経済は、個人消費の持ち直しや設備投資の緩やかな増加、公共投資の底堅い動きにより、回復基調が続いておりますが、景気の先行きは、米中通商問題や海外経済の動向、原油価格の上昇等により、不透明感が続く状況となっております。

当業界におきましては、東京オリンピック・パラリンピック関連等の建設需要を背景に、建設投資は底堅く推移していくことが見込まれますが、依然として人手不足による労務単価の上昇や建設資機材価格の高止まりなどにより不透明な経営環境が続いております。

このような状況の中、当社の成長戦略であるリノベーション分野での提案営業強化を推進してまいりましたが、工事進捗の遅れ等による完成工事高の減少により、売上高は160億11百万円（対前年同期比4.3%減）となりました。

損益では、売上総利益が前年同期を上回ったものの、業務改善につながるICT関連への投資等により営業利益は6億61百万円（対前年同期比4.2%減）、経常利益は6億72百万円（対前年同期比7.2%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は4億23百万円（対前年同期比9.5%減）となり前年同期を下回りましたが、施工管理・施工方法の改善による工事原価低減活動を積極的に行った結果、2019年4月26日に東京証券取引所で公表いたしました第2四半期累計期間連結業績予想の損益に対して、いずれも大きく上回る結果となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

①電気設備工事業

電気設備工事業では、大型案件等の減少により、受注高は127億42百万円（対前年同期比13.4%減）となりました。また、完成工事高は115億43百万円（対前年同期比5.9%減）となりました。

②商品販売事業

商品販売事業では、主力の機器品及び冷熱住設品が堅調に推移し、商品売上高は44億67百万円（対前年同期比0.3%増）となりました。

なお、種類別受注実績は、次のとおりであります。

	2019年3月期		2020年3月期		増減	
	第2四半期連結累計期間		第2四半期連結累計期間		金額 (百万円)	増減率 (%)
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)		
電気設備工事	14,718	76.8	12,742	74.0	△1,976	△13.4
商品販売	4,455	23.2	4,467	26.0	11	0.3
合計	19,173	100.0	17,209	100.0	△1,964	△10.2

(2) 連結財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、271億37百万円となり、前連結会計年度末に比べ、26億70百万円減少いたしました。負債は、105億91百万円となり、前連結会計年度末に比べ、26億91百万円減少いたしました。また、純資産は、165億45百万円となり、前連結会計年度末に比べ、21百万円増加いたしました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の通期連結業績予想につきましては、2019年4月26日に公表しました業績予想から現時点において変更はありません。なお、今後の状況の変化や、業績に応じて修正の必要性が生じた場合は、速やかに公表いたします。

なお、当社グループの売上高は、主たる事業分野である電気設備工事業においては、契約により第1四半期連結会計期間、第2四半期連結会計期間、第3四半期連結会計期間に比べ、第4四半期連結会計期間に工事の完成引渡しを行う割合が大きいことから、完成工事高が第4四半期連結会計期間に増加する傾向があるため、業績に季節的変動があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金預金	2,301	2,177
受取手形・完成工事未収入金等	14,353	11,933
未成工事支出金	118	260
商品	332	318
短期貸付金	6,070	6,019
その他	396	808
貸倒引当金	△4	△3
流動資産合計	23,567	21,515
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物（純額）	747	745
土地	528	528
その他（純額）	83	76
有形固定資産合計	1,360	1,351
無形固定資産	73	70
投資その他の資産		
投資有価証券	1,136	1,136
長期貸付金	1,100	500
退職給付に係る資産	1,781	1,793
繰延税金資産	367	367
その他	455	438
貸倒引当金	△35	△35
投資その他の資産合計	4,805	4,200
固定資産合計	6,240	5,622
資産合計	29,808	27,137
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	8,386	7,110
短期借入金	750	680
未払法人税等	907	257
未成工事受入金	975	901
賞与引当金	549	585
完成工事補償引当金	6	6
工事損失引当金	71	86
その他	1,174	484
流動負債合計	12,822	10,112
固定負債		
退職給付に係る負債	76	118
役員退職慰労引当金	160	144
その他	224	216
固定負債合計	461	479
負債合計	13,283	10,591

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,520	1,520
資本剰余金	1,070	1,070
利益剰余金	13,861	13,930
自己株式	△57	△58
株主資本合計	16,394	16,462
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	127	127
為替換算調整勘定	98	65
退職給付に係る調整累計額	△159	△165
その他の包括利益累計額合計	66	27
非支配株主持分	62	56
純資産合計	16,524	16,545
負債純資産合計	29,808	27,137

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
売上高		
完成工事高	12,268	11,543
商品売上高	4,455	4,467
売上高合計	16,724	16,011
売上原価		
完成工事原価	10,071	9,325
商品売上原価	3,841	3,829
売上原価合計	13,913	13,155
売上総利益		
完成工事総利益	2,196	2,218
商品売上総利益	613	637
売上総利益合計	2,810	2,855
販売費及び一般管理費	2,120	2,194
営業利益	690	661
営業外収益		
受取利息	10	13
受取配当金	12	10
受取家賃	52	49
その他	10	5
営業外収益合計	87	78
営業外費用		
支払利息	4	3
売上割引	19	21
貸貸費用	27	24
災害による損失	—	14
その他	1	2
営業外費用合計	52	67
経常利益	724	672
税金等調整前四半期純利益	724	672
法人税等	257	255
四半期純利益	467	417
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△0	△6
親会社株主に帰属する四半期純利益	468	423

(四半期連結包括利益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
四半期純利益	467	417
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	15	△0
為替換算調整勘定	△34	△33
退職給付に係る調整額	△35	△6
その他の包括利益合計	△54	△39
四半期包括利益	413	377
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	413	384
非支配株主に係る四半期包括利益	△0	△6



(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	724	672
減価償却費	47	51
災害による損失	—	14
工事損失引当金の増減額 (△は減少)	26	15
賞与引当金の増減額 (△は減少)	16	35
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	30	34
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	△42	△13
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	6	△16
受取利息及び受取配当金	△23	△23
支払利息	4	3
売上債権の増減額 (△は増加)	1,552	2,408
未成工事支出金の増減額 (△は増加)	△96	△142
たな卸資産の増減額 (△は増加)	22	13
仕入債務の増減額 (△は減少)	△675	△1,255
未成工事受入金の増減額 (△は減少)	259	△74
未収消費税等の増減額 (△は増加)	—	△230
未払消費税等の増減額 (△は減少)	38	△460
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△9	△182
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△9	△246
その他	△6	△0
小計	1,865	601
利息及び配当金の受取額	23	23
利息の支払額	△4	△3
法人税等の支払額	△28	△878
法人税等の還付額	147	0
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,003	△256
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の純増減額 (△は増加)	101	178
有形固定資産の取得による支出	△14	△57
無形固定資産の取得による支出	△17	△5
投資有価証券の売却による収入	200	0
長期貸付けによる支出	△1,000	—
短期貸付金の純増減額 (△は増加)	△581	644
その他の支出	△28	△26
その他の収入	17	41
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,321	776
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	70	△70
自己株式の純増減額 (△は増加)	△1	△1
配当金の支払額	△212	△354
その他	△6	△10
財務活動によるキャッシュ・フロー	△150	△436
現金及び現金同等物に係る換算差額	△6	△14
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	525	69
現金及び現金同等物の期首残高	1,088	1,609
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,614	1,678

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、これによると著しく合理性を欠く結果となる場合には「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」第19項の規定により、「中間財務諸表等における税効果会計に関する実務指針」第12項(法定実効税率を使用する方法)に準じて計算しております。